
其々の霸道 2

pokemomtyan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

其々の霸道 2

【コード】

N8694U

【作者名】

pokemonmtyan

【あらすじ】

覇を天下を・・・それぞれの人は唱えたがった。

其れ其れの覇道（前書き）

感想を長めに書いてね。

其れ其れの霸道

会議室に緊張が走り、皆黙り込んだ。

福山雅治（ちつくと待つてつかあさい・・ワシは民主党に反抗をしてこれからおまんらには協力はせんがじゃ。じゃがあ・・同じく民主党や前政権の自民政権に対してもワシよりもきつい反乱を起こしていた奴等ゼヨ。その二人が何を会談したと言うがじゃ？）

枝野（副官房長官・・此れは本当なんですか驚・・もしも、四皇何かが一気に攻めてきたら、東日本大震災の地震の津波よりも恐ろしいことになりかねませんよ叫！）枝野は汗をかき始めた。

福山（枝野さん・・額から肉汁が淒く出ているがじゃ。此れで汗を拭いてつかあさい。）福山はハンカチを差し出した。

枝野（えっ！福山さんまでそれを言うんです菅叫！ちょ・・其れは言ったら駄目でしょう。あのアホ総理の脱原発何て簡単だ！発言よりに言ったら駄目です。私あれからまだ現実には程遠いって訂正を入れたぐらいなんですよ叫！そんなの・・言ったら駄目ですって！）枝野はますます汗をかいた。

成宮寛貴（ふふふ笑。おもしれえ。四皇との戦争もそうだが、枝野の発言もおもしれえ菅語話すし・・肉汁が淒く出ているジューシーな豚まんってか笑！）成宮はサングラスを挙げて笑い転げた。

枝野（成宮・・怒・貴様・・）
成宮（殺し合いでも始めるか笑？俺は今日は血を見たいしなふふふ）

岡田（俺も2日前に民主党に反抗する民間人を3人殺したが、2日振りに血を見たい・・）岡田は腕を出して構えた。

福山（おまん等怒！止めるがじゃ！ワシ等は喧嘩をしにきちゅう訳では無いがじゃ怒！）福山は間に入り自身の氷の能力を使い、机を凍らせた。）

秋元康（ホウ・・久々に見たぞ・・笑。氷の能力を・・デビユー

の時から変わっていないや・・覇気も確実に上がっている。(秋元は背中がかゆいのかMYこけしをバッグから出して背中をかきはじめた。)

仙谷(まあ良い。其れで、この事に対してくれぐれも注意してもらいたい事と、震災復興チャリティーに協力してくれたお前達に、此れを渡そうと思つてな。)(仙谷は鞆の中を探つた。)

成宮(ふふふ笑。どうせ、献金だろ?「ぶっちやけ」と「白髪」が暴れ出した時には俺等にも協力を得たいんだろ?)

福山(ワシはおまん等には協力はせんがじゃ。何を出されようが動かんぜヨ。)

仙谷(何を言つてるんだ?献金では無くて、この一人に付き・・3万円分の図書券を挙げようと思つてな用意したんだ笑。チャリティーをしてくれたしな。ハイ!清少納言の絵柄の図書券!)

一同(誰がいるか怒!つてか、現金だせやアホ怒!俺達が餓鬼じゃねえんだぞ!)(皆はゴミ箱に捨てた。)

仙谷(あゝ怒!お前等な・・怒!此れは第一次補正予算から拝借して買ったんだぞ怒!おつまえら怒!)

秋元(まあ、俺は貴様等には頼らん・・。)(秋元はバッグから弓と矢を取り出して壁に向けて構えた。)

孫正義(何をしたいんですか?秋元氏笑?)

秋元(この俺の人格は誰にも操られん叫!俺がAKB48を使い潰す相手はまず・・KポップのKARA、少女時代!)(秋元は矢を放ち、壁の中央に二本矢を放ち壁に当てた。)

孫&福山(ホウ・・まず其処か。)

秋元(更に、次に・・この日本・野党の自民党、みんなの党、共産党、たちあがれ日本、社民党を潰し・その後には・・与党の国民新党!民主党!を跡形もなく消し去り芸能界ばかりでは無く・・覇を手に入れ日本の王となりそして・・俺は神とならん叫!)(無数の矢を放ち壁に当て、壁はヒビが割れて崩れた。)

仙谷(な・貴様怒!民主党を潰そうとしているの菅!)

岡田（殺す怒・・・イオン9のメンバーを呼べ・・・）岡田は構えた。
枝野（待て！此処にいる連中は殆どが民主党が嫌いだ！落ち着け怒
！）

孫正義（そうですよ皆さん・・・私は戦闘員では無いですが、ビジネスの上では覇を取りたいと考えていますし、私だって日本企業やアメリカ企業を買収したいですからね笑。）異様な覇気を孫は周囲に放った。

福山（まっこと難儀ゼヨ・・・呆。）福山はアイマスクを目に被った。
成宮（ふふふ笑。最終的に覇を取るのは俺だが・・・おもしれえ。）
一同が話していると窓際に誰かいた。

？（ホホホ笑。この中では顔を知ってる人がおりますが私も会議に参加させて頂きたく参上しました。）

福山（おまんは怒・・・この前、YUIの時にもいた奴ゼヨ怒・・・）
男は帽子を被り、ステッキを振りかざしながらリズムを取り足を鳴らして踊った。

成宮（ああん怒！誰だ？この不気味な爺は怒？）

枝野（貴様怒・・・何しにここに来た輿石怒！）

輿石（ホホホ笑。まあ、皆さんもそんなに怒らないでくださいよ。
覇を狙っているのは私の上司の剛腕・小沢一郎もそうなんですから。）

仙谷（だから、覇を取るのは私だ怒！貴様は何をしに来たんだ怒！）
輿石（ホホホ。我が上司、小沢一郎より言伝があり参上した次第であります。）会議が開催している中、場所はYUI達のいる官邸に戻る。

菅直人（Y・YUI怒！お前、ハアハア・・・死ぬところだったぞ。
何で流れるプールの速度を速めたんだ怒俺様を殺したいの菅怒！）
YUI（お前が遊んでばかりだからだろう怒！少しは働け怒！このスケベ直人叫！）

菅直人（スケベとか変態とか・・・怒。誰に向かって言葉を吐いてやがる怒！俺様は内閣で覇者なんだぞ謝れよ怒！この・・・ペチャパイ

怒！お前の乳を揉んで大きくしてやろうか？笑。）菅は笑いながら、両手で乳を揉む手つきをジェスチャーした。

YUI（斬りたい菅・・・怒。YUIは仕込み刀を抜こうとした。）
菅直人（す・スイマセン・・・泣。）

YUI（そっぴや・・・神崎さん何処に言ったんだろっ？居なくなっ
たよ？）

菅（あれ？アイツ・・・等々、辞めたの菅？何だよ・・・俺様は続投の
意欲がまだあると言うのに？）

その頃、木陰で神崎はある男と連絡していた。

神崎昂（オイ・・・僕の指示通りに事は進んでいるよな？ロシアとの
手続きえを済ませ、例の物を秋田県と青森県の海岸に輸入する計画
は・・・）

堪坂（大丈夫ですよ！神崎さん。順調に貴方の描いた策通りに事は
進んでいます。しかし、貴方は凄い。この前の作戦は失敗では無く
て実は成功で、あの後、Eの組織を密かに潜入させて温家宝の持つ
てきた金庫の金を盗み取り、ドルに代えてロシアに例の物を購入す
るなんて笑。ボスも喜んでいましたよ）

神崎昂（指示道理にやったんだったら良い・・・僕は電話をきるぞ。）
電話を切った。

堪坂（何がだ偉そうに怒・・・俺も必ず覇を取り戻して見せる。）神
崎は2人の所に戻った。

神崎昂（申し訳ありません。またクレームで笑。）

YUI（もう・・・神崎さんもストレスが溜まるでしょ怒！オイ長芋
！って・プールにまた入ってるし怒！）

菅（おっい、YUI！神崎！お前等も来いよ笑！楽しいぞ）

神崎昂（そっぴや・・・YUIさん。何時もはめているその指輪って
男物ですよ？彼氏からですか？）

YUI（あゝこれは彼氏のでは無いですよ。此れは私が小さい頃に、
ある芸能人に貰ったもの何です。結構売れている人で、再会を楽し
みにしているんですよ。）

神崎昂（ふ〜ん笑そう菅。会えると良いですね笑。）神崎は笑みを浮かべたが、心の中ではコイツ馬鹿じゃねえの？と考えていた。何が再会だ・・・笑。人間なんて他者を蹴落として前に進む生き物なんだし他人の事何て如何でも良いんだよ。まあ、俺は誰一人信じて居ないし（ある人を以外）、くだらない事だ。覇を狙っている面々の中で俺が一番若いし、最終的に俺が覇を唱えるんだそう心の中で笑った。

菅（水鉄砲だ喰らえ笑！早くプールにお前等入れ！）菅は水鉄砲を二人に浴びせた。

YUI&神崎（もう・・・い菅し何も言えない彼奴に・・・呆。）哀れな目で二人は菅を見た。

場所が代わり、あるクーラーの効いた場所ではある集団が話していた。

戸田恵梨香（昂に電話かけようかな・・・でも、あの子もスパイ活動で忙しいし、私も忙しいからな。）

武井咲（姉さん！指銃の練習をしますよ叫！）

戸田（でも・・・アンタも大変じゃない？この前のドラマ終わっても仕事があるし、来年は大河ドラマでしょう？体に負担がかからない？）

武井（大丈夫！六式を極めれば岡田さんも体の疲れ何て気にならないって言ってたし、何せ・・・YUIを今度こそ消さないといけないでしょう笑。）武井は笑って話しながら、刑務所から引つ張り出した犯罪者に指銃を連続で当てていた。

戸田（ちよ・・・アンタ恐いわよ。）

三浦春馬（ワシも忙しいんじや。連続ドラマがあるし、次の同人誌の回は来週か早ければ今週の終りにイオン9の番外編が始まるし、まして岡田さんが内閣になった場合は長官はワシになるし。）

菅田（春馬兄さんは分かるで笑！岡田には早く辞めてほしいからな！）

玄馬（菅田！あんまり言うな怒！俺も一応、民主党何だ密告するぞ。

剛力（如何でも良いけれど、前回の件で中島、土肥、市川が辞めたけれど）。次は誰になるの？ってか、私が持ってきた焼きドーナツ皆食べないし怒。）

三浦（後で食べるから怒るな。武井の推薦じゃろう？新メンバーの3人？）

武井（うん 六式のテストしたらその3人は初めから指銃が出来ていたし多分、良いと思うよ）

玄馬（刑務所から持ってきた犯罪者も練習がてら殺したし、昼飯にするか・遅いけれど。）皆は焼きドーナツを食べた。ある場所ではこんな会話があった。

前田敦子（何でじゃ怒ー！ワシの出たドラマは何でこんなに数字が悪いんじゃ怒ー！）前田は机を叩いた。

大島優子（アンタ・数字取れない疫病神がついてるんじゃねえの笑？イケメンパラダイスは堀北さんの方が良かったな〜と思ったよへへへ笑。）大島は競馬新聞を読んでいた。

前田（オイ怒ー！ふざけんなコラ怒。ワシがAKB48の大将だぞ調子に乗るなよ・怒。）前田は大島の胸座を掴んだ。

大島（殴れや・怒。お前、私を殴ったらどうなるか位、分かるやろ？）緊張が走った。

渡部麻友（やったー桜爆心王が一番取ったー！大穴取ったぞ笑！）大島（フリリッパは3番か・まあ良いやろ。）

篠田麻里子（ハハハ笑。私らが競馬で興奮している姿をファンに見せたらどうなるだろう？）

板野友美（くそ・怒。何で私が8位なんじゃい怒。酒が回ってきたうい・ホームレスのおっさんでも狩りに行ってくるかへへへ笑。）

指原（ちよ・板野さん酒臭いですよ。）

板野（うるさい怒！私は小3から酒は飲んでるのよ怒！酔っぱらうわけないでしょう怒！）

小嶋（ねえ？池で鴨を仕留めてきたんだけど皆食べる？）（鴨を二羽ぶら下げて、小嶋が帰ってきた。）

松井（酒のつまみに合うな笑。姉ちゃん裁いてくれや。）

小嶋（じゃあ、裁いて鴨鍋にするね）（小嶋は笑いながら羽をむしり裁きだした。）

高橋（あゝ煙草止められ無いわ。また高くなるし嫌だな。）

篠田（なあ？知ってる？秋元さんの命令が下りそうで、四皇が暴れ出したらしい・・・）

高橋（戦争かい？）

前田（どっちにしろ・・・怒。数と覇気で勝負したらワシ等の勝ちや怒！）前田は机を蹴った。

高橋（押さえろ！前田。）

前田（YUIを倒すのもそうだが・・・前と違い総選挙で覇気も上がっている。Kポップの奴等を駆逐して更にYUIを倒し、民主党や政治家を皆殺しにして血祭りに挙げ、秋元さんに覇を取らせる怒！）

小嶋（鴨鍋で来たよ）

篠田（うわ！獣臭い・・・手を洗ってきなさい。）

指原（し・死にそうに臭いです。）そして、対馬には四皇の一角がいた。

白髪の部下（組長！「ぶつちやけ」が来ました！）

白髪（通せ！奴の顔を拝んでやらあ。）（その、ぶつちやけと呼ばれる男が歩いて向かうだけで、周囲の人間は強い霸王色の覇気を感じてしまい泡を吹いて倒れた。）

白髪（相変わらず・・・スゲエ覇気じゃねえか、ぶつちやけ・・・イヤ・木村！）

木村拓哉（ぶつちやけマジ忙しんだけど、竹島に上陸する韓国軍が嫌いだから軍艦五隻は沈めてきたよマジで笑。SMAPも仲が悪いから協力しねえし、ワンピースが好きな俺が海賊団を独自に組んでわけ。所で俺は別件で来たんだ・・・白髪、いや・・・渡さん。）
渡哲也（グラグラグラ笑。大体は察しがつく・・・俺が石原軍団のり

ーダーを引退したのは体の不調だけじゃねえ、奴を消すためだ。」
木村（ぶっちゃけ、あんたとは缶コーヒーのCM等で付き合いも個人的に長いから言う、俺は今此処の傷が疼いている。）木村は服を脱いで、胸の何か獣に引つ搔かれた生々しい傷後を見せた。

渡（アイツだな怒。）

木村（これは今から17年前に小沢一郎と闘い、奴に付けられた傷だ。その時は中居の下手な音波攻撃で彼奴を追いだせたが、今は奴は違う・・・攻撃を下すな！そして、息子分の水嶋ヒロを直ぐに止めてくれ叫！アンタが、水嶋の嫁の絢香の父親を殺し更に、アンタの弟を殺した小沢を憎むのは分かるが彼奴はお前や・・・ぶっちゃけ、俺の地位まで狙ってくる頼む水嶋を殺すな！）木村は土下座した。

渡（お前がまだジャニーズジュニアの頃に、てめえの社長のジャニーズさんと殺し合ったときに、威勢の良い餓鬼だと思っていたが今では四皇か・・・残念だが、其れは飲めないぜ。石原軍団つてのはヤクザの仁義と一緒になんだよ。仲間を殺されたら殺しにかかるそれが鉄の結束だ怒！）

木村（交渉決裂だな・・・笑。）木村はビールを飲み干して、缶を海に捨てた。日本海の空が二つに割れた。今回はこの続きと、イオン

9番外編！続

其れ其れの覇道（後書き）

感想を長めに書いてね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8694u/>

其々の霸道 2

2011年10月9日02時51分発行